

計画の名称	鴻巣市宅地耐震化推進事業													
計画の期間	令和03年度～令和03年度(1年間)											重点配分対象の該当	○	
交付対象	鴻巣市													
計画の目標	本計画は宅地耐震化の促進を図るため第二次スクリーニング調査を行い、今後の滑動崩落防止対策につなげることで、災害に強い安全な地域づくりを推進する。また、危険性が確認された場合は対策工事等に向けた検討を行い安全なまちづくりを進める。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		5	A	5	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R3末
1	地盤調査及び安定計算を行い、活動崩落のおそれがある個所を抽出する。 大規模盛土造成地1個所のうち、安全性把握する盛土を0個所から1個所へ増加させる。 第二次スクリーニング実施個所 / 大規模盛土造成地個所 × 100	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	鴻巣市	直接	鴻巣市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング	鴻巣市	■					5		-	
											小計						5			
											合計						5			

事 後 評 価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

鴻巣市社会資本総合整備計画事業評価委員会により事後評価を実施する。

事後評価の実施時期

令和5年12月

公表の方法

鴻巣市ホームページに掲載

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

大規模盛土造成地1箇所の調査を実施し、安全性が確認され、市のホームページで公表を行った。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニング調査の実施		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	